



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 ケイヒン株式会社

コード番号 9312 URL <http://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大津 育敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	35,858	△0.8	1,233	△13.1	1,142	△14.8	766	△19.2
27年3月期第3四半期	36,144	8.0	1,419	55.1	1,341	62.9	949	116.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 694百万円 (△44.7%) 27年3月期第3四半期 1,254百万円 (88.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	11.75	—
27年3月期第3四半期	14.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	43,903	15,222	34.7
27年3月期	45,229	14,789	32.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 15,222百万円 27年3月期 14,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	4.00	4.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	48,000	0.4	1,850	1.2	1,730	1.3	1,120	272.6	17.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	65,364,457 株	27年3月期	65,364,457 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	68,461 株	27年3月期	67,461 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	65,296,552 株	27年3月期3Q	65,298,639 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P.3「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年12月31日まで）のわが国経済は、輸出や生産に弱さがみられたものの、企業収益や雇用情勢が改善するなど、全体としては緩やかな回復基調となりました。

このような環境の中、当社グループにおいては、倉庫保管・入出庫の取扱いや一般貨物輸送の取扱いが増加しましたが、輸出入貨物の取扱いや輸出車両の海上輸送の取扱いが減少し、港湾作業の取扱いも減少しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は358億5千8百万円（前年同期比2億8千5百万円の減収、0.8%減）となり、営業利益は国際物流事業の売上減等により12億3千3百万円（前年同期比1億8千5百万円の減益、13.1%減）、経常利益は11億4千2百万円（前年同期比1億9千8百万円の減益、14.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億6千6百万円（前年同期比1億8千2百万円の減益、19.2%減）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	18,893	19,523	630	3.3
国際物流事業	17,892	17,113	△779	△4.4
セグメント間内部売上高	△641	△778	△137	—
合計	36,144	35,858	△285	△0.8

国内物流事業

国内物流事業におきましては、流通加工業は、取扱いの減少により、売上高は35億8千4百万円（前年同期比0.7%減）となりましたが、倉庫業は、金属製品等の取扱い増により倉庫保管・入出庫の取扱いが増加し、売上高は44億1千5百万円（前年同期比4.1%増）となり、陸上運送業は、配送取扱い件数が減少しましたが、化学工業品等の取扱い増により一般貨物輸送の取扱いが増加し、売上高は109億1千1百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は195億2千3百万円（前年同期比6億3千万円の増収、3.3%増）、営業利益は、倉庫業や陸上運送業の売上増により、15億9千7百万円（前年同期比2億5千8百万円の増益、19.3%増）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、複合一貫輸送や海運貨物、プロジェクト貨物の取扱いが減少したほか、輸出車両の海上輸送の取扱いが減少し、売上高は146億5千1百万円（前年同期比4.2%減）となり、港湾作業は、船内荷役・沿岸荷役とも減少し、売上高は18億5千8百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

また、航空運送取扱業は、輸出入貨物の取扱いが減少し、売上高は6億3百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は171億1千3百万円（前年同期比7億7千9百万円の減収、4.4%減）、営業利益は、海外拠点での貨物取扱いや大型のプロジェクト貨物の取扱いが減少したこと等により、7億2千1百万円（前年同期比4億5百万円の減益、36.0%減）となりま

した。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び営業未収金等の増加がありましたが、土地の売却により有形固定資産が減少したこと等により、前連結会計年度末比13億2千5百万円減の439億3百万円となりました。

負債合計は、営業未払金等の増加がありましたが、借入金等の減少により、前連結会計年度末比17億5千8百万円減の286億8千万円となりました。

また、純資産合計は、その他の包括利益累計額が減少しましたが、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末比4億3千2百万円増の152億2千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、期首予想を据え置いておりますが、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,791	2,615
受取手形及び営業未収金	5,521	5,611
貯蔵品	8	8
繰延税金資産	41	29
その他	1,058	1,257
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	9,410	9,513
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,177	45,772
減価償却累計額	△28,598	△29,477
建物及び構築物(純額)	16,578	16,294
機械装置及び運搬具	2,577	2,650
減価償却累計額	△1,938	△2,030
機械装置及び運搬具(純額)	639	619
工具、器具及び備品	2,901	2,956
減価償却累計額	△2,526	△2,622
工具、器具及び備品(純額)	374	334
土地	9,873	8,091
リース資産	691	728
減価償却累計額	△362	△320
リース資産(純額)	329	407
建設仮勘定	103	644
有形固定資産合計	27,898	26,393
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	560	564
無形固定資産合計	1,537	1,541
投資その他の資産		
投資有価証券	5,326	5,347
繰延税金資産	160	146
その他	835	917
投資その他の資産合計	6,322	6,410
固定資産合計	35,758	34,345
繰延資産		
社債発行費	59	44
繰延資産合計	59	44
資産合計	45,229	43,903

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,101	4,278
短期借入金	5,081	5,219
リース債務	102	114
未払法人税等	246	117
繰延税金負債	4	5
その他	1,954	2,152
流動負債合計	11,491	11,887
固定負債		
社債	4,000	4,000
長期借入金	10,496	8,211
長期末払金	242	156
リース債務	250	325
繰延税金負債	260	397
役員退職慰労引当金	981	982
退職給付に係る負債	2,359	2,362
その他	356	356
固定負債合計	18,947	16,792
負債合計	30,439	28,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	4,223	4,728
自己株式	△12	△13
株主資本合計	14,002	14,507
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	942	929
為替換算調整勘定	△34	△105
退職給付に係る調整累計額	△119	△108
その他の包括利益累計額合計	787	714
純資産合計	14,789	15,222
負債純資産合計	45,229	43,903

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	36,144	35,858
売上原価	33,393	33,282
売上総利益	2,751	2,575
一般管理費	1,331	1,341
営業利益	1,419	1,233
営業外収益		
受取利息及び配当金	137	138
その他	55	27
営業外収益合計	192	165
営業外費用		
支払利息	248	213
その他	22	44
営業外費用合計	270	257
経常利益	1,341	1,142
特別利益		
固定資産売却益	0	3
その他	—	1
特別利益合計	0	5
特別損失		
固定資産処分損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	1,341	1,147
法人税、住民税及び事業税	449	287
法人税等調整額	△57	92
法人税等合計	391	380
四半期純利益	949	766
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	949	766

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	949	766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	267	△12
為替換算調整勘定	27	△71
退職給付に係る調整額	10	10
その他の包括利益合計	305	△72
四半期包括利益	1,254	694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,254	694
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,344	17,799	36,144	—	36,144
セグメント間の内部売上高 又は振替高	548	92	641	△641	—
計	18,893	17,892	36,785	△641	36,144
セグメント利益	1,338	1,127	2,465	△1,046	1,419

- (注) 1 セグメント利益の調整額△1,046百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,047百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,847	17,010	35,858	—	35,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	675	102	778	△778	—
計	19,523	17,113	36,637	△778	35,858
セグメント利益	1,597	721	2,319	△1,085	1,233

- (注) 1 セグメント利益の調整額△1,085百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,085百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。